

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社 明治 広島工場

(2) 事業所の所在地

広島県安芸郡海田町畝2丁目14-26

(3) 業種

0913 処理牛乳・乳飲料製造業

2 計画の期間

本計画の期間は平成22年度を基準年度とし平成23年度から平成27年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度		計画期間の実績				
		上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		(上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成22年度	平成27年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
エネルギー起源CO ₂	6,471	5,824	10.0	6,294	5,876	6,428	5,865	4,371
非エネルギー起源CO ₂	0	0	0.0	0	0	0	0	0
メタン	0.01	0.01	0.0	0.005	0.005	0.005	0.004	0.004
一酸化二窒素	0.004	0.004	0.0	0.002	0.002	0.002	0	0.001
フロン類	0	0	0.0	0	0	0	0	0
温室効果ガス実排出量総計	6,471	5,824	10.0	6,294	5,876	6,428	5,865	4,371
温室効果ガスみなし排出量								
実績に対する自己評価	省エネ（特にA重油）を積極的に推進したこと、また閉鎖による生産物量の減少により蒸気を使用する設備の稼働時間が大幅に減少したことが相まって、エネルギー起源CO ₂ 年2%の削減率を大幅に達成できた。							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 処理乳量 (千t)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度		計画期間の実績				
		上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		(上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成22年度	平成27年度		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
エネルギー起源CO ₂	0.1716	0.1690	2.0	0.1795	0.1980	0.2283	0.3304	0.3384
非エネルギー起源CO ₂	0	0	0.0	0	0	0	0	0
メタン	0.00000021	0.00000019	10.0	0.00000014	0.00000020	0.00000018	0.00000023	0.00000031
一酸化二窒素	0.00000011	0.00000001	9.0	0.00000006	0.00000007	0.00000007	0.00000006	0.00000008
フロン類	0	0	0.0	0	0	0	0	0
温室効果ガス排出量総計	0.1716	0.1690	2.0	0.1795	0.1980	0.2283	0.3304	0.3384
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	77.2	74.5	4.0	78.4	87.5	85.0	117.9	136.8
実績に対する自己評価	基準年度に対して年間1%の原単位向上を目的とする。単位：t-CO ₂ /t (殺菌乳量) 原単位の目的未達…27年度をもつての工場閉鎖に伴い固定エネルギーを吸収出来ず原単位の悪化に繋がった。							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	電気使用量を41%削減 (22年度基準、27年度削減率)	<ul style="list-style-type: none"> ・100型アイスビルダーコイル更新 ・生産条件の最適化による節電 ・照明LED化による節電 ・工場閉鎖に伴う使用停止機器の電力断による節電
2	燃料使用量の削減	A重油の使用量を42%削減 (22年度基準、27年度削減率)	<ul style="list-style-type: none"> ・生産条件の最適化による蒸気削減 ・蒸気漏れパトロールによる積極的修理 ・工場閉鎖に伴う蒸気使用の速やかな停止による削減
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。